



6月学習会報告

2017.7.8



南筑後外国語（英語）科研究サークル

会長 大川市立田口小学校 校長 横大路 智毅

第3回学習会 6月17日（土）13:30～16:30 筑後市サンコアにて テーマ「小学校の国語の指導を学び、教科の指導に生かそう！」

梅雨の候 台風3号の到来に続き、かつて例のない雨量の集中豪雨に見まわれ、臨時休校及び地区大会等の延期に落ち着かない日々をお過ごしだと思います。甚大の被害に遭われた朝倉市、東峰村、日田市の方々へ、衷心よりお見舞い申し上げます。

さて、6月17日（土）に筑後市サンコアにおいて、南筑後教育事務所の姉川指導主事を講師にお招きして、集まった小・中学校の先生方と中学校英語学習のねらい「読解力を身に付ける」について深い協議ができました。中体連の試合等で参加者が少なかったのですが、初めて参加された小学校の先生方もいらっやって、良い小中交流となりました。

（文責 古川）

「小学校国語科の指導について」 南筑後教育事務所 指導主事 姉川左希子先生

小学校国語科の指導の系統性や内容を紹介していただき、英語科指導にどう生かしていくか考えました。

(1) 国が求めている学力とは

全国学力調査の内容、公立高校入試問題の内容、社会で求められている力から考える。

⇒ 児童生徒の課題…言葉・語彙力不足、考える・想像する力不足
情報の取り出し、根拠を基に自分の考えを書く

⇒ 出口を見据えた指導計画、言葉の意味について5感を使って考えさせる場の設定、内容の系統を考えた上での言語活動（教材研究）

課題についての確かな要因分析

※自分の考えを書くことが苦手

- 書く必然性がないため？
- 書くことに抵抗があるため？

(2) 模擬授業

小1 国語「いろいろなふね」を用いて

説明文の読み方「時間的・事柄の順序」を考えながら内容の大体を読むこと ⇒ 書く力につながる



小学校国語科の教科書「ことばのまど」から

4技能統合！ ねらいを明らかにした言語活動が必要ですね。

- 2年・・・①話してせつめいする ②せつめいのじゅんじょ ③じゅんじょを考えて書く（「はじめに」→「中」→「おわりに」） ④わかりやすくせつめいする（言いたいことを図や表で整理する → まとまりごとにわかる ことばのくふう）
- 3年・・・⑤書くためのざいりょうをあつめる（メモ） ⑥話のまとまりに気をつけて聞く（もくてきに合わせて、だいたいなことを聞く） ⑦だん落の内ようをとらえる ⑧要約する（だいたいな言葉や文を見つけることが大切 分かりやすく書きかえたり、言葉をおぎなったりして、書かれている内ようを短くまとめていく）